

わたしの家のエコスタイル

薪ストーブにはエコがいっぱい!

薪ストーブの上にはやかんを乗せておくとお湯をあかしたり、温めたりする、このことが出来ます。鍋をかけておけば煮込みや、保温も出来ます。ガスの使用が少なくてエコになります。



燃料は薪。これが一番のエコです。知り合いからいらなくなったり、木や間伐材をいただいたり、買ったたりしています。薪ストーブは、石油ストーブなどよりも二酸化炭素の排出量が少なくておすすめです。

洗たく物は、すぐ乾きます。乾燥機は不要です。薪ストーブは、部屋の湿度を適度に保ってくれて快適です。



立川市立 立川南小学校
6年 佐藤彩乃

薪ストーブにかけたまつたお湯を入れて使います。電気毛布は使いません。

アルミ箔で包んだマヨネーズを薪ストーブの中に入れては焼き羊が出来ます。

Q & A
Q. 薪ストーブは煙化の酸が炭素はたくさん出まきくをきく?
A. 薪ストーブから出る二酸化炭素は化石燃料より少ないのです。



木を燃やして出る二酸化炭素の量は、実は木が成長するのために吸収した二酸化炭素の量と同じなのです。だから薪ストーブから出た二酸化炭素は、また別の木や植物が吸収してくれるため、二酸化炭素は増えないという考え方をカーボンニュートラルと言います。伐採だけで植樹しなけばカーボンニュートラルは成り立ちません。

カーボンニュートラルのこと

薪ストーブの問題点

とてもエコな薪ストーブですが、色々な課題もあります。薪ストーブの値段が高い、煙突の設置も必要。薪の調達が大変、薪の調達が割高、薪割り、乾燥など薪の手入れが大変。このように色々な問題点がありますが、薪ストーブを、エコを考へるアイテムの一つとして頭にに入れてほしいと思います。

あとがき、バイオマスエネルギーは、森林が豊かである、そのエネルギーです。だから私達は、ゴミ拾いをするなど小さなことから始めて、自然を守っていく必要があります。